

令和6年

第3回仙北市議会臨時会

市 政 報 告

仙 北 市

## 令和6年第3回仙北市議会臨時会 市政報告

令和6年第3回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主要事項についてご報告します。

はじめに、台湾東部沖地震についてです。

4月3日、台湾東部の花蓮県沖を震源としたマグニチュード7.4の地震が発生しました。ビル等の建物倒壊、大規模な土砂崩れ等の被害があり、千人以上が負傷し、17人が犠牲となっています。

犠牲となられた方々に謹んでお悔やみを申し上げるとともに、被災された全ての方々に心よりお見舞い申し上げます。被災地の早期復旧、1日も早く日常生活を取り戻すことを心から祈念いたします。

これまで長い交流のある台湾の被災された方々を支援するため、4月8日から15日まで各市民センター・出張所において義援金を受け付けました。4月18日、市民、仙北市議会、仙北市国際交流協会の皆様及び市職員からの義援金総額84万円を台北駐日経済文化代表処へお届けしました。皆様の温かいご支援に対し、感謝申し上げます。

4月22日、23日、これまで仙北市農山村体験推進協議会を中心に相互交流を続けてきた台湾花蓮県の農業団体が仙北市内で農家民宿に宿泊し、日本の観光と農泊の結び付きを学びました。この団体は震源から離れていたため幸い被害は少なかったとのことで、予定どおり交流が実現しました。今後も引き続き、観光のみならず様々な分野での国際交流を推進していきます。

次に、行財政改革についてです。

改訂した仙北市総合計画に基づき、5月から市民意識調査、事務事業評価、施策評価の実施を順次予定しております。

市が抱える課題に正面から立ち向かい、幸福度全国 No.1 のまちづくりをより一層推進すべく、行財政改革に取り組み、結果・成果を

重視した施策を推進します。

次に、仙北市の人口動態についてです。

3月末日現在の人口は2万3,227人で前年同月比608人減、世帯数は1万320世帯で前年同月比59世帯減となっております。出生数は令和5年度4月から3月までで72人となっています。前年同時期の出生数は70人で、2人増という状況です。

引き続き子育て支援や若者関連施策の取組について、積極的な情報提供に努めます。

それでは、各部局等の主要事項及び諸般の状況を報告します。

## 【総務部】

### ◇危険業務従事者叙勲の受章について

4月6日、第42回危険業務従事者叙勲の発表がありました。仙北市では、元警視庁警部かたおかきそおの片岡競さんが警察功労で瑞宝双光章ずいほうそうこうしょうを受章されました。

この度の受章は、永年にわたる職務の精励や功績、功労が認められたものです。市民の皆さんと共にご労苦に感謝し、心からお祝いを申し上げます。

### ◇政策人材育成について

令和6年度の政策人材育成を4月から進めています。細川政策支援アドバイザーを講師に、役職による階層別の研修において政策形成力やファシリテーション力の向上など職員の能力向上に努めています。自治体経営は総力戦であり、市役所の総合力向上のため引き続き人材育成に取り組み、市民サービスの向上に繋がりたいと考えています。

### ◇田沢湖総合開発センター内、秋田銀行田沢湖支店仮店舗の終了

## について

秋田銀行田沢湖支店の新店舗建築に伴い、同支店が田沢湖総合開発センターで営業しておりましたが、新店舗の完成により、仮店舗での営業を、4月5日をもって終了しております。

エアコン設備やソファ等の一部備品は市へ寄贈され、その他の機器等はすべて新店舗へ移動し、現在、天井や仕切り壁等の復旧及び撤去作業を行っています。

### ◇消防団長の交代について

3月31日をもって佐藤乃三氏さとうだいぞうが消防団長を退任されました。令和5年4月1日に就任し、仙北市民の安全安心と福祉の向上のため、活動いただきました。これまでのご尽力に心から感謝申し上げます。

4月1日付けで消防団長に元副団長の下田忠浩氏しもただひろが就任しました。任期は令和10年3月31日までです。下田新団長におかれましては、今後益々のご活躍を期待申し上げます。

### ◇原野火災及び建物火災について

4月4日、角館町山谷川崎南やまやかわきみなみすくだ 零田で、野焼きの火が休耕田の萱きゅうこうでんへ燃え移り、約6,000平方メートルを焼きました。この火災でのけが人はありませんでした。

4月14日、角館町小館こだての住宅から出火し、一階の一部を焼きました。出火原因は調査中です。この火災でのけが人はありませんでした。

同日、角館町広久内上中川原ひろくないかみなかがわらで住宅が全焼する建物火災が発生しました。出火原因は調査中です。この火災で焼け跡から一人の遺体が発見されております。謹んでご冥福をお祈りします。

4月に入り、火災が相次いで発生しています。春は乾燥し、火災が発生しやすいことから、消防署とも連携し消防団の巡回広報を強化するとともに、SNS などでも火災予防について情報発信するなど、これ以上火災が発生しないよう啓発に努めます。

## 【企画部】

### ◇ふるさと納税について

令和5年度の最終寄附額見込みは、25億8,800万円で前年に比べ7億3,200万円の増となり、これまでの最高額を記録しました。今年度も、引き続き魅力ある返礼品の創出や情報発信に努め、より多くの方々からご助力いただけるよう努めてまいります。

### ◇樺細工を活用した万年カレンダーについて

秋田大学と樺細工製造販売事業者の有限会社富岡商店が共同し、樺細工を活用した万年カレンダーを制作しました。

この取組は、授業の一環で学生が考えたアイデアにより地域の活性化を期待して実施したものです。茶筒をモチーフとした回転式のカレンダーに、写真立も合わせたインテリアとしても美しいデザインとなっています。制作した商品は、一般販売は行わない仙北市ふるさと納税限定商品として、返礼品に加えております。

### ◇仙北水力発電株式会社からの寄附について

市内で小水力発電事業を実施している仙北水力発電株式会社様より、420万円の寄附を賜りました。いただいた寄附金は、市政運営に有効活用してまいります。

## 【観光文化スポーツ部】

### ◇観光施設の整備や観光振興のための寄附について

「田沢湖及び周辺地域の観光施設の整備や観光振興に資する事業のため」との目的で、故吉田淳二様<sup>よしだじゅんじ</sup>ご遺族より2,000万円の寄附の申出があり、受領いたしました。今後は、目的に沿った使用ができるように関係各所と協議を重ねていきます。

### ◇あきた花紀行について

西木町八津・鎌足やっかまたりの「かたくり群生の郷」は4月12日に開園し、田沢湖刺巻湿原の「刺巻水ばしょう祭り」も同日からイベントを開始しました。どちらも昨年よりは遅い開花となりましたが、現在は水ばしょうがほぼ見頃、かたくりが終盤となっています。

4月15日、「角館の桜まつり」のオープニングセレモニーが行われました。桜も見頃を迎え、当日は5年ぶりに、仙北市観光大使の小桜舞子さんのステージショーも開催されました。また、夜には武家屋敷通りのライトアップ点灯式を行いました。「角館の桜まつり」は、近年の開花状況に合わせ、同日から開始し、会期を5月5日までとしています。

武家屋敷通りのシダレザクラは4月12日に開花し、桧木内川堤のソメイヨシノは4月14日に開花しました。ウソによる桜の食害の影響は少なく、連日多くのお客様にお越しいただいています。

#### ◇温泉ツーリズム推進協議会への参加について

4月10日、都道府県会館を会場に行われた温泉ツーリズム推進協議会設立の記者会見に参加しました。全国的に有名な温泉地である登別市、加賀市、熱海市、松江市、松山市、別府市の各市長と事務局となる大阪観光局溝畑みぞはたひろし宏理事長が一同に会し、仙北市も東北ブロックの代表として参画しました。

この協議会は、国内外からの観光客に対し温泉はもとより、その歴史や文化伝統や食、景観など各温泉ならではの魅力を発信する目的で設立され、2030年を最終目標としています。同協議会は、2025大阪・関西万博を見据え、主に外国人観光客への情報発信を行う予定で、今後も積極的な活動を続けていきます。

#### 【農林商工部】

##### ◇クマ対策について

4月9日から10日にかけて、西明寺瀉尻地内がたじりでクマの立てこもり被害が発生しました。観光客へ注意喚起を行うため観光協会等を通

じて、市内各駐車場や宿泊施設、土産物店、飲食店などへ注意喚起のポスター掲示やチラシの配布をお願いしております。外国人観光客も増えており、英語や中国語の繁体字<sup>はんたいじ</sup>による注意喚起も行いました。

国内外の観光客が安全安心して楽しんでいただけるよう情報発信に努めます。

## 【建設部】

### ◇令和6年度国庫補助事業について

令和6年度の国土交通省道路局所管の国庫補助事業について、市道等の整備を行う「社会資本整備総合交付金事業」は、国費要望額に対しての内示率は91.2%で、国費額で1億3,986万4千円の内示があり、昨年度の内示率50.1%に比べて大幅に上回りました。

既存の橋梁補修をメインとした「道路メンテナンス補助事業」は、昨年度と同様に国費要望額の満額、1億7,463万4千円の内示となりました。今後も引き続き必要な道路整備を進めてまいります。

## 【医療局】

### ◇令和6年度診療体制について

田沢湖病院は、常勤医が1人増え5人に、角館総合病院の総合診療科は、秋田大学に設置した寄附講座から1人と県派遣医師が1人増え、5人で診療にあたっています。

また、外来は、新たに田沢湖病院が角館総合病院から整形外科医の派遣を、角館総合病院も大曲厚生医療センターから泌尿器科医の派遣を受けるなど、連携して外来医療の提供体制を確保しています。

以上、主要事項及び諸般の報告を申し上げます。本臨時会に提案している案件は、報告関係1件、専決関係5件、条例関係1件の計7件です。

慎重審議の上、ご可決を賜りますようお願い申し上げます。市政報告とします。